



民生・児童委員、健康推進委員について



令和会 ● 上野 顕介 議員

民生・児童委員、健康推進委員について

問 今年度で任期を終える民生・児童委員のうち再任が現時点で明確でない方の割合は。

答 現時点で話し合いをしているため、お答えを差し控えます。

問 民生・児童委員や健康推進委員の活動責任は重いわりに、報酬もほとんどない状態で、「やりがい」だけで継続するのは持続可能とは思えない。地域支援合い活動一体化の中に、民生・児童委員や健康推進委員を充て職で組み込み、報酬を支払う検討をしているかどうか。

答 地域支援合い活動は、特定の方だけでなく多くの方にしていたいただきたいので、報酬の支払いは検討はしていません。

市営墓地の樹木葬などの導入について

問 市営墓地の区画管理については。

答 現在五つの市営墓地がありますが、旧石部町で一部区画管理ができていない墓地があります。この部分について、まず調査して管理できるように考えています。

問 市営墓地については、申込をしても大変倍率が高く抽選が当たらないという声を聴くが、笹ヶ谷霊園は最低4平米となっているのを、狭い面積に分割して抽選に当たりやすくしても良いのではないかと。また、樹木葬などの合葬墓や納骨堂を導入する考えは。

答 市民の方に使いやすい方向で、今後そのような検討をしていきたいと考えています。



職員の採用年齢条件・派遣出向について



無所属の会 市民の力 ● 奥村 幹郎 議員

湖南省職員採用の年齢条件について

問 一般職・技術職28歳、保育士・幼稚園教諭35歳の運用の問題点は。また、他市・県・民間企業などとの比較検討は。

答 一般行政職については、28歳と、30歳までとする年2回実施しております。

機動的な運用ができるよう情報収集に努める人材の確保に努めたい。対民間企業採用の中でも、公平を確保しつつ情報発信・工夫を重ねることにより充実した職員採用を図っていきます。

問 募集者数・応募者数の動向は。

答 湖南省市定員適正化計画に基づき募集人数を決定しています。

過去3年間募集平均20名に対し応募者数125名となっております。

経験者採用(キャリア採用)の計画は。

答 過去三年の新規採用のうち68.5%が社会人経験者であり、優秀な人材の確保につとめます。

湖南省職員の派遣・出向について

問 その実数と派遣・出向先機関は。

答 本年度国土交通省港湾局1名、全国市町村国際文化研究所1名、鳥取県北栄町1名、湖南省社会福祉協議会1名となっております。

問 その成果と期待は。

答 習得した知識・能力を後に配属された部署において有効に役立てており、業務改善、市民サービスの向上の一助になっていきます。

問 今後の展開は。

答 政策展開により適正な運用につとめます。